オーナー制度による田植え、収穫体験

・宮崎県／日南市
・開催時期：３月～8月、通年等

日本の棚田百選、つなぐ棚田遺産の棚田オーナーとなり農作業、農村の祭りを通じて農村を体験！！

体験学習等のイベント内容

・坂元棚田は、日本の棚田百選、つなぐ棚田遺産に選定されており、約110枚の田んぼの美しい景観を楽しむことができます。
・また、都市住民を対象とした棚田オーナー制度では、１オーナーあたり１アールの田んぼで田植えや、稲刈りを地元の人々との交流を楽しみながら体験することができます。
・また、３月に「棚田まつり」、12月に収穫祭も開催されて、郷土芸能なども見ることができます。

坂元棚田の風景

田植え体験の様子

取組主体の紹介

坂元棚田保存会

平成18年に日南市で開催された第12回全国棚田サミットを契機に資源保全の意識が高まり、平成20年度より、集落内の各種協議会を統合して「坂元棚田保存会」を設立し、棚田の保全管理体制づくりとより一層の集落活性化に向けた取組を行っています。

イベントに参加するには

坂元棚田保存会に連絡を行い、オーナー（30組程度）になることによって参加することができます。

・申込先：坂元棚田保存会　日高さん
・問合せ先：0987-25-0355
・参考URL：https://www.kankou-nichinan.jp/tourisms/242/

坂元棚田の全体的な問合せ先：日南市農政課0987-31-1132

世界農業遺産体験プログラム

■宮崎県／高千穂町、椎葉村、五ヶ瀬町、日之影町、諸塚村
■開催時期：通年

後世に残すべき農業が残る地。知られざる日本の農村を感じる。

体験学習等のイベント内容

・宮崎県高千穂郷・椎葉山地域は平成27年12月に世界農業遺産に認定されています。
・世界農業遺産認定地域の３町２村が認定の背景を楽しくわかりやすい体験プログラムとして作成しており、棚田散策やジビエ料理体験、猟師体験、しいたけ収穫体験、SDGs体験などのプログラムを用意しています。
・日帰りから農村民泊と合わせた１泊２日～長期の行程まで、季節やご希望に合わせ実施します。
（国内外対応可）

国の重要無形文化財「夜神楽」を体験

つなぐ棚田遺産に選定された田が一面に並ぶ

取組主体の紹介

一般社団法人ツーリズム高千穂郷

農村民泊の推進と関係人口の増加を図る広域観光組織として、高千穂町、五ヶ瀬町、日之影町、椎葉村、諸塚村の５つの自治体と観光協会が連携し農業・文化体験など地域資源を活用した様々なプログラムを提供しています。

イベントに参加するには

一般社団法人ツーリズム高千穂郷

実施内容や時期についてはご連絡ください。

電話：0982-82-2199

メール：ftv@takachiho-go.jp

URL：https://takachiho-go.jp

農業体験in八重の棚田

・鹿児島県／鹿児島市
・開催時期：6月～12月

「つなぐ棚田遺産」の棚田オーナーとなり、田植えから収穫までの農作業体験＋交流イベントで農村を満喫！！

体験学習等のイベント内容

・八重地区には、一つ一つ石を積み上げて作った240枚からなる棚田が山々の間に美しく広がっており「つなぐ棚田遺産」に選定されています。
・オーナー制度による田植えから収穫までの米づくり体験を実施するほか、冬には、地域の団体等と協同でLEDソーラーライトを設置し、石積みの棚田を幻想的なイルミネーションで美しく彩る「八重のきらめき」を開催しています。

八重地区の様子

収穫体験の様子

「八重のきらめき」の様子

取組主体の紹介

八重地区棚田保全委員会

平成14年に鹿児島県郡山町八重地区の住民で結成され、都市と農村の交流と棚田の保全を目的として、農業体験イベントを行っています。

イベントに参加するには

鹿児島市の広報誌「かごしま市民のひろば」や、ホームページ「かごしま市のグリーン・ツーリズム」にオーナー募集を掲載いたします。

・お問い合わせ先：鹿児島市世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課
・問合せ先：099-216-1371
・参考URL：http://kago-greent.jp/agriculture-nature/26

尾木場（おこば）棚田散策＆山菜狩り

・鹿児島県／日置市
・開催時期：４月

メダカが住む豊かな自然を感じながら、農業農村の季節の食材を満喫！

体験学習等のイベント内容

・尾木場地区では、生物の生息環境に配慮した水路やため池を整備し、また共同作業によって棚田の保全、ため池等の管理に努めています。
・このような尾木場の里山を散策しながら、たけのこ掘りと山菜狩りを楽しむことができます。
・収穫したたけのこや、山菜は持ち帰ることができるほか、昼食としておにぎりセットが用意されています。

尾木場棚田の様子

山菜狩りの様子

取組主体の紹介

尾木場めだかの里保全委員会

「めだかの里散策コース」として設定し、地域住民が一体となってめだかの泳ぐ棚田の保全などを行い、農村のすばらしい景観と豊かな自然の体験を提供しています。

イベントに参加するには

定員があるため事前連絡を行うことによって参加することができます。

・取組主体等：日置市東市支所産業建設課　農林水産係

・問合せ先：099-274-2114

・参考URL：
https://www.city.hioki.kagoshima.jp/nousei01/event/20180408.html

地産地消・食育の日講習会

・沖縄県／糸満市
・開催時期：不定期

体験型講習会を通じて地元食材や料理を次世代へと伝える

体験学習等のイベント内容

・食育や地産地消に関する講習会や体験を実施し、ずっと健康で豊かな生活を過ごすための食について幅広い世代に学んでいただき、次世代へ伝えていきます。

・今年度は、７月・10月・11月の食育の日（毎月19日）に、出汁の取り方から農家との食農体験、琉球漆器と地元食材を使用した伝統料理体験など、子どもから年配の方まで楽しめる体験講習会を実施。講習のあとには、地元食材を利用した沖縄料理を味わいました。

・計３回の講習会には延べ66名が参加し、ローカル局のテレビ番組でもその様子が取り上げられました。

親子クッキング体験

琉球漆器を活用した
伝統料理体験

取組主体の紹介

取組主体である地産地消・食育の日実行委員会は、若い世代や食育に関心の低い層に対し、「食」についての正しい知識と食習慣の基礎を身につけることや、食を通した地域のコミュニケーションを増やして活性化に繋げるため、食育講習会や食の体験イベントを実施します。

今後も、市内の学校や地域団体と連携した食育講習会を予定しています。

イベントに参加するには

イベントの開催情報については、以下の連絡先にお問い合わせください。

・取組主体等：地産地消・食育の日実行委員会
（合同会社ぐらんま）

・問合せ先（TEL等）：090-1365-9362（担当：西）

・参考URL：https://www.itomanstay.com（糸満の民泊）

シェア農園での体験イベント

・沖縄県／西原町
・開催時期：不定期

気軽に始められるシェア農園で充実した農業体験を！

体験学習等のイベント内容

・さわりんガーデンビレッジは、農業を気軽に始めてもらい、もっと好きになってもらいたいという想いでスタートしたシェア農園です。農園利用者の交流や農業の知識の習得に向け、収穫体験等各種イベントを実施しています。

・季節野菜の収穫体験や農園野菜を利用した料理講座、農業に関する相談会、栽培講習会等を実施。イベントには、地元農家や農園利用者も講師になってもらうなど、農園全体で取り組んでいます。

・農園レンタルは好評となり、県内各地から多くの方にご利用いただいております。また、地域の観光拠点施設「西原さわふじマルシェ」や教育民泊と連携した体験メニューも開発し、地域への観光誘客に貢献しています。

料理講座

収穫体験

さわりんガーデンビレッジ

農園野菜利用のキムチづくり講座

取組主体の紹介

取組主体である西原町観光まちづくり協議会は、西原町観光推進計画に定められた「人と地域の営みが交流を通じて磨かれる 文教のまち 西原」を実現するため、交流人口の増加、地域産業の活性化や人材育成、町民主役の取組を通じた西原町らしさの実現と町民満足度の向上を目指した観光地及びまちづくりを目的とし、農商工と観光が連携した取組等を行っています。

イベントに参加するには

イベント開催情報やシェア農園に関する問い合わせについては、さわりんガーデンビレッジのHP（下記URL参照）をご確認ください。

・取組主体等：西原町観光まちづくり協議会

・問合せ先（TEL等）：098-945-4540

・参考URL：https://nishihara-trip.jp/sawarin-gardenvillage

「体験学習や教育の場としての活用事例集」（令和４年５月）

この冊子に対するお問い合わせは、下記担当までご連絡下さい

農林水産省農村振興局地域振興課多面的機能班

☎ 03-6744-2081

農林水産省ホームページ（農業・農村の多面的機能）